

チェコ デジタルガバナメント戦略 5月

VE センター

1. 背景

・基本データ([JETROデータ](#))

国土: 78,866 平方キロメートル(九州とほぼ同じ)

人口: 人口

1,069 万人(2019 年 12 月末現在、チェコ統計局)

政治体制: 共和制

一人当たりGDP: 23,213 米ドル(2019 年、IMF)

GDP(名目): 2,470 億米ドル(2019 年、IMF)

・[国連の世界幸福度ランキング 2019: 19 位](#)

・[E-Government Development Index\(EGDI2018年\): 54 位](#)

2. 戦略 1. デジタルガバナメント体制づくり(2020-2025)

紙データからデジタルデータへ

Innovation Strategy of the Czech Republic 2019 - 2030

ビジョン:

2030 年までにヨーロッパのイノベーションリーダーの一国になる。

このビジョンを実現する戦略目的は以下の 9 つの柱である。

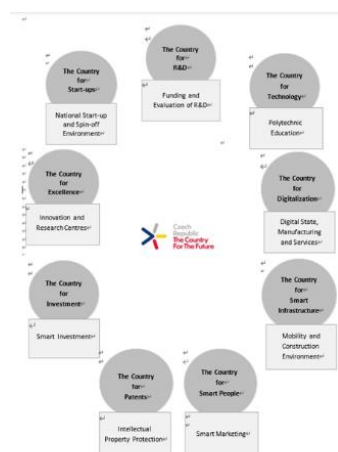


図 1 デジタルガバナメント戦略構想

9 つの柱 [Country for future](#)

1.R&Dの国

基礎研究からイノベーションまで、経済的利益と再投資を研究に還元する。2030 年には GDP の 3%へと大幅に引き上げる。

2.技術の国

学生や研究者、起業家の可能性を高めるために、ポリテクニク教育の全体像を最適化する。

3.スタートアップの国

知的財産の実用化に取り組む小さなスタートアップ企業やスピンオフ企業を大量に設立するための理想的な条件を整える。

4.デジタル化の国

EU におけるデジタル単一市場の構築を積極的に支持して「[欧州デジタル・アジェンダ](#)」への参加を「[デジタル・チェコ](#)」戦略で実施する。

5. エクセレンスの国

研究機関や産業クラスターの活動に、できるだけ多くの国内企業を巻き込み、その結果得られたイノベーションを公的支援のもとでも効率的に実務に活用できるようにする。

6. 投資の国

国内企業のスマートインベストメントを増やす。

7. 特許の国

知的財産とその保護に関する一般的な認識を高める。また、社会的・商業的に大きな可能性を秘めたアイデアやプロジェクトの特許登録・保護への関心を高める。

8. スマートインフラの国

質の高い基幹交通インフラネットワークを構築することで、人や物を運ぶスマートな方法を実現する。資源利用の管理・監視や自然資産の保護がより適切に行える単一の建築当局を設立し、国家空間計画を策定する。

9. スマート国民の国

包括的なコミュニケーション戦略でスマートマーケティングを構築する。

○実行計画は短期(2021 年まで)、中期(2027 年まで)、長期(2035 年まで)で行う。

プロジェクト管理は以下の方法で管理と統制を行う。

チェコほど多くの戦略文書やビジョンを手に行っている国は少ない。問題は、それらが紙の上に留まっていた事である。今回の戦略はプロジェクト実施計画を以下のように行う。

1. プロジェクトを成功させる文書様式の作成:

各プロジェクト毎に、1プロジェクト1頁、責任機関、保証人、プロジェクト開始、戦略目標、実施計画、ツール。

2. プロジェクトの成功を保証する保証人たちの任命:

毎年、保証人たちはすべての変更に対するアクションプランを作成する。

3. 首相関与のプロジェクト評価:

首相の関与のもと、[研究・開発・イノベーション審議会](#)で、月次ベースでこれを評価する。そして、それが本当に機能するための最高の前提条件を揃える。

○チェコは、第二次世界大戦前に世界屈指の先進工業国であったという歴史的背景から、ハイレベルの工業基盤を有する。また、チェコの教育水準の高さは、欧州でもトップクラスである。他方で、チェコの人件費は西欧に比べて格段に安く、チェコの1時間当たりの労働コストは、独仏の1/3にすぎない。西欧と同等以上の質の高い労働力を、格安のコストで雇えることが、対チェコ投資の大きな魅力である。

○チェコは、マクロ経済構造が健全であり、金融危機に陥る可能性は他の新興国に比べて低い。安定した経済を背景に、チェコは、当面、欧州自動車産業のバリューチェーンの中核的位置を占め、自動車関連輸出が経済を牽引する形が続くだろう。ただし、欧州で進展するEV(電気自動車)化の動きにどう対応するかが、中長期的な課題となる。

3. 戦略 2: デジタルガバナメント体制づくりの評価 (2019-2030)

国のデジタルガバナメント体制の評価を3つのイノベーション力指数で表す。

[International Comparison of the Innovation Environment in the Czech Republic](#)

EU はデジタルガバナメント戦略をイノベーション力で評価することに決定し、その評価指標を以下の3つに定めた。

- 1.要約イノベーション指標(SII)は、「フレームワーク条件」、「投資」、「イノベーション活動」、「影響」の4つの指標分野を要約した指標
- 2.グローバル・イノベーション指標(GII)は、イノベーション重視の政策が経済成長と開発に与える影響に焦点を当てている。
- 3.イノベーションアウトプット指標(IOI)は、イノベーション成果の指標である。
チェコの政府-[研究・開発・イノベーション審議会](#)が自国のデジタルガバナメント戦略の9つの柱(戦略目的)を2017年に、この指標で評価した結果 SII-14位、GII-12位、IOI-13位であった。これはレベル4の「[モデレート・イノベーター](#)」である。欧州28カ国のちょうど平均点である。今後の計画は2025年には「[強力なイノベーター](#)」に、2030年にはヨーロッパのトップ・グループである「[イノベーション・リーダー](#)」に入ることを目指している。

4.戦略3:オープンデータの活用を図る (2020-2022)

OGP 5次行動計画

[Action Plan of the Czech Republic Open Government Partnership for 2020 to 2022](#)

1.下級裁判所の判決の出版

下級裁判所は、新しいデータベースで最終判決の公開を開始する。

2.違法行為に対する内部告発者の問題についての認識の向上

内部告発者の社会的認知度を向上させることを目的とした、立法、教育、メディア活動を実施する。

3.教育および教育システムに関するオープンデータ

教育省 [MEYS](#) の主要課題の遂行をサポートするための近代的で堅牢なモジュール式の情報システムの構築、および [MEYS](#) 内での権威あるデータの共有、行政における相互接続されたデータファンド、および一般市民に向けてのデータの共有を実施する。

4.参加型プロセスへの市民社会の代表者の参加のための方法論の開発

参加型プロセスのための機能的な方法論環境の構築に貢献する。省庁やその他の中央行政機関が市民社会の代表者を参加型プロセスに参加させるための方法論を作成し、その後、各省庁や中央行政機関内で実践に移す。

5.補助金のタイトルから公的資金の提供者と受給者の包括的な公的アクセス可能なオープンデータ集計データベースの作成の可能性について協議する。

5.戦略4:データのAI利用 (2021-2035)

[National Artificial Intelligence Strategy of the Czech Republic](#) (2021-2035)

ビジョン:

2022年にチェコ共和国がEU理事会議長国になる前に、ヨーロッパ全体の自動化のモデル国になり、2035年にはロボットの国となる。

戦略目的:

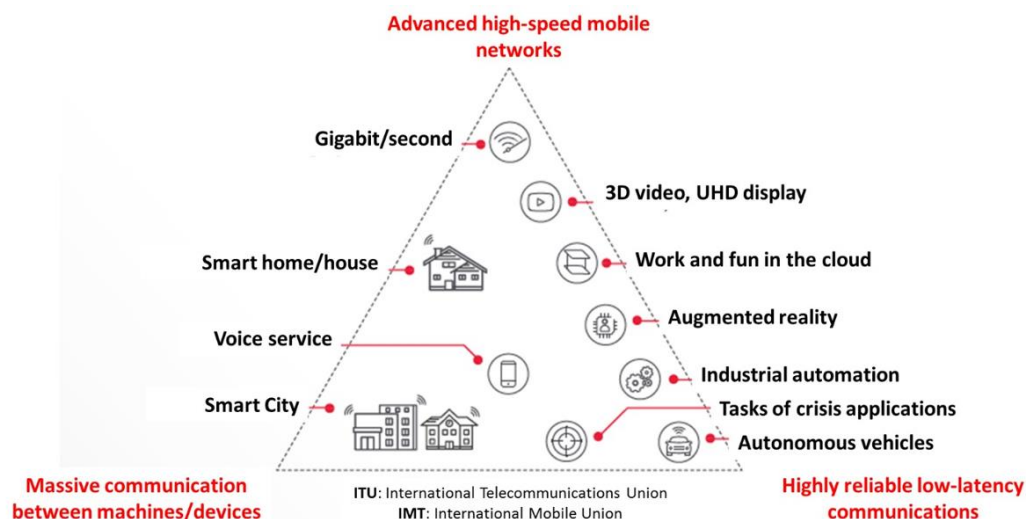
1. AIの優れた研究開発のチェコへの集中を支援する。例えば、外のトップレベルの人材が来るための条件を簡素化して誘致する:R&D support
2. 研究、スタートアップ企業の育成、AIエコシステム全体、ノウハウの移転、中小企業のイノベーションのためのリソースの確保をする:Financing

3. デジタルと AI の変革の原動力は経済であり、したがってその発展のための条件を整える。例えば近代的な行政サービスを導入する:Industry
4. 今後 10 年間に必要とされるスキルを対象とした人中心の教育、訓練、再訓練を実現する:Education
5. AI が労働市場や社会システムに与える影響を計測し、対策を策定する:Social Impact
6. AI の法的・社会的側面、倫理的ルール、消費者保護、セキュリティ問題の施策を作成する:Regulation
7. 国際協力への関与で世界のトレンドを利用する:International Cooperation

6.戦略 5:5G戦略 (2020–2030)

Implementation and Development of 5G Networks in the Czech Republic

Towards the Digital Economy



(Source: [Setting the Scene for 5G: Opportunities & Challenges, ITU](#))

図 2 5G 戦略

ITU-R は図 2 で示すように、5G で以下の3つの機能分野を実現する。

1. 超高速モバイルブロードバンド (Advanced high-speed mobile networks)
: 屋内外のブロードバンド、企業共同、拡張現実と仮想現実の強化。
2. 大量通信 (Massive communication between machines/devices)
: IoT、資産追跡、スマート農業、スマートシティ、エネルギー・モニタリング、スマートホーム、遠隔監視。
3. 超高信頼性・低遅延通信 (Highly reliable low-latency communications)
: 自律走行車、スマートグリッド、遠隔患者監視・遠隔医療、産業オートメーション。

5G ネットワークの導入と発展に関する戦略的ビジョンは関連するステークホルダーからのコメントを参考に、[産業貿易省](#)が国家行政の他の関連部門と共同で作成し、2020 年 1 月 13 日の政府決議により承認された。

5G ネットワークインフラ整備のマイルストーンは2025年までに、鉄道・道路コリドーの特定区間を100%、人口5万人以上の各都市の領域を95%、住民の70%を5Gでカバーする。2030年までに、各郡・地区の住民99%、地域90%のカバーする。

7.戦略 6: Covid-19 対応 (2020–)

[チェコ共和国、ロックダウンの出口戦略を公開し、Covid-19 の勝利を宣言](#)

Apr 15, 2020

チェコ共和国は、コロナウイルスの発生を抑制したことを欧州で最初に宣言し、企業や学校を段階的に再開するための詳細な計画を発表しました。

チェコ政府は 3 月 12 日に非常事態宣言を発令し、国境、学校、パブやレストラン、ほとんどの商店を閉鎖し、国内の 1,060 万人の人々に公共の場でのフェイスマスクの着用を義務付けた。政府関係者によると、これらの迅速かつ徹底的な対策と広範な検査により、感染率を抑えることができた。

国内では、Covid-19 ウイルスに感染した 6,151 人の患者が登録されており、そのうち 163 人が死亡したが、水曜日には新たに 82 人の患者が確認された。バイクショップや DIY ショップはイースターの週末前に再開され、マスク着用や社会的ダンスのルールを無視する人が増えているが、政府は経済や学校の再開に向けたスケジュールを打ち出している。ファーマーズマーケットや車のショールームなどは 4 月 20 日に営業を再開し、10 人以下の結婚式も許可さる。その他の店舗は規模に応じて徐々に営業を再開し、ショッピングセンターの営業再開は 6 月 8 日が最後となる。